



2019年3月期 本決算説明会

東京エレクトロン デバイス株式会社

2019年4月26日

決算報告

取締役 佐伯 幸雄

2020年3月期 業績見込み 中期経営計画 VISION2020

代表取締役社長 徳重 敦之



決算報告

取締役 佐伯 幸雄

売上高 11.8% 減
経常利益 16.7% 増
親会社株主に帰属する当期純利益 46.5% 増

業績予想に対して増収増益

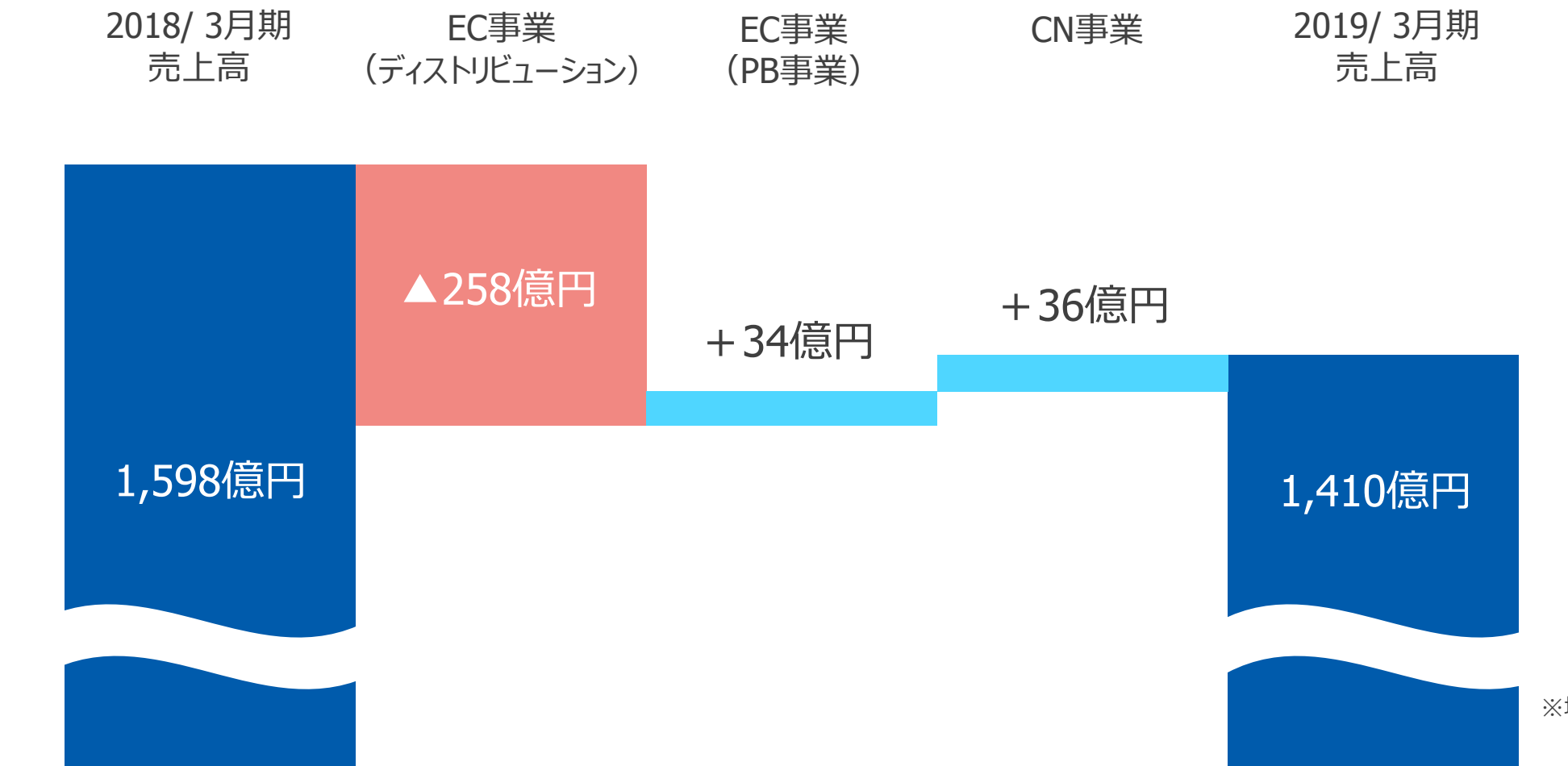
株式会社ファーストが第2四半期から業績に寄与

業績概要 前期比

	2018年3月期	2019年3月期	増減額	2019年3月期 予想
売上高	159,841	141,000	▲18,840	140,000
売上原価	142,160	121,295	▲20,865	
売上総利益	17,680	19,705	2,024	
販管費	14,924	16,179	1,255	
営業利益	2,755	3,525	769	
営業外収益	131	103	▲28	
営業外費用	249	551	302	
経常利益	2,637	3,077	439	2,700
当期純利益	1,598	2,341	742	2,000
従業員数	1,066名	1,210名	144名	

※ 当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益

業績概要 売上高増減



※増減額は四捨五入で記載しております

セグメント区分では、PB事業はEC事業に含まれております。
PB事業とは、プライベートブランド事業の略称であり、従来の呼称である自社ブランド事業を呼称変更しております。
PB事業には、東京エレクトロン デバイス長崎株式会社（TED長崎）、株式会社ファースト（ファースト）を含んでおります。

セグメント別 売上高・利益

- EC事業 代理店契約解消の影響により減収減益
- CN事業 ストレージ関連製品の機器販売が好調 増収増益

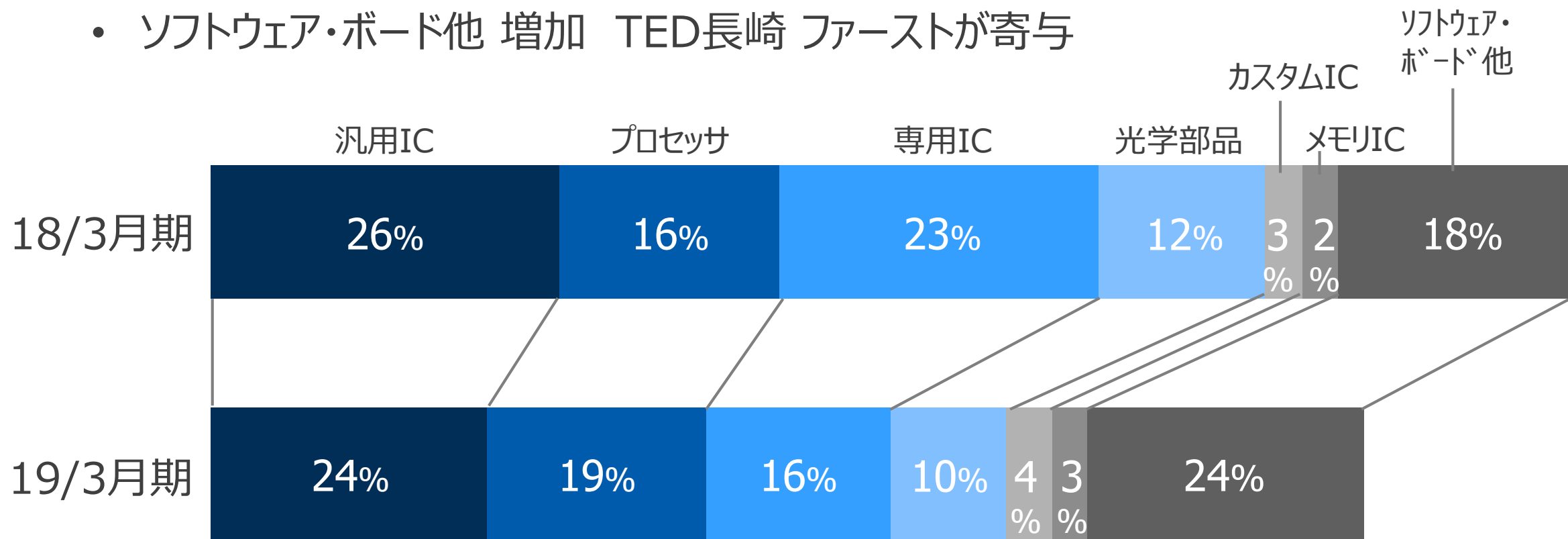
(百万円)

	2018年3月期		2019年3月期			
	売上高	セグメント利益	売上高	増減額	セグメント利益	増減額
半導体及び電子デバイス (EC)事業	142,076	1,619	119,660	▲22,416	1,319	▲300
コンピュータシステム関連 (CN)事業	17,764	1,018	21,340	3,575	1,757	739
合計	159,841	2,637	141,000	▲18,840	3,077	439

※ セグメント利益は経常利益

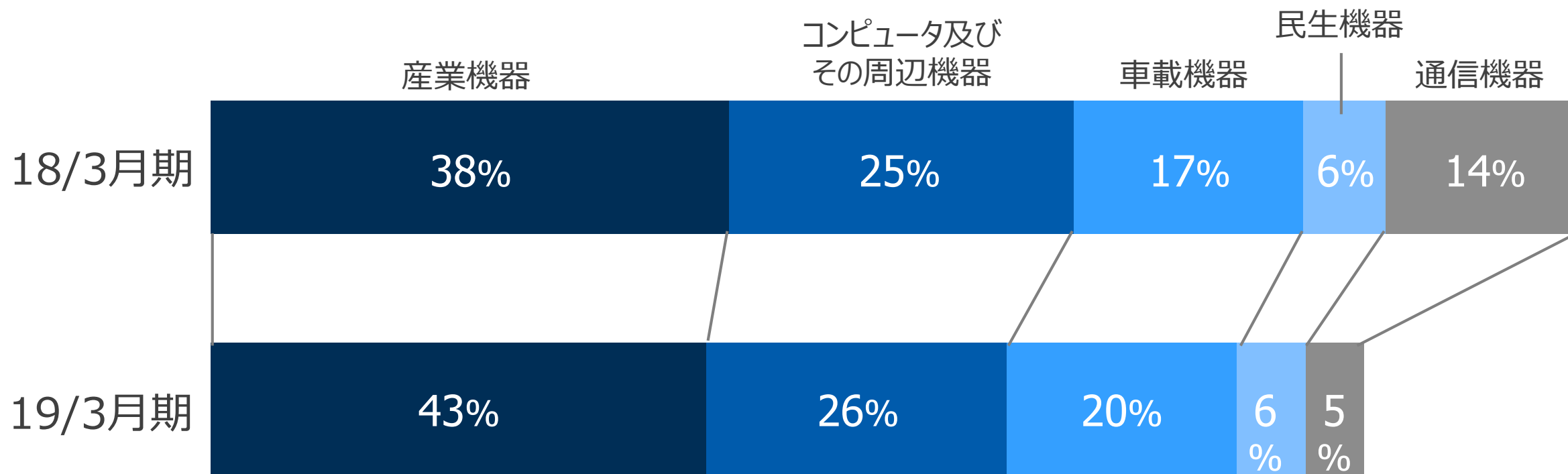
品目別売上高構成比

- 汎用IC 専用IC 光学部品 減少
- ソフトウェア・ボード他 増加 TED長崎 ファーストが寄与



用途別売上高構成比

- 産業機器 車載機器 売上高構成比増加
- 通信機器（スマートフォン） 売上高構成比減少



海外連結子会社 売上高 EC事業

- 通信機器（スマートフォン）向け、コンピュータ及びその周辺機器向け減収

	2018年3月期	2019年3月期	増減額	増減率
海外連結子会社 売上高(百万円)	42,665	35,205	▲7,460	▲17.5%
海外連結子会社 売上高比率	30.0%	29.4%		
海外連結子会社 売上高(M\$)	384	317	▲67	▲17.5%
為替レート(円)	110.85	110.92		

※ 海外連結子会社売上高比率は、EC事業売上高に対する割合

PB事業 売上高 EC事業

- インレビウム DMS堅調
- TED長崎 通期で寄与 堅調に推移
- ファースト 第2四半期より9ヶ月間寄与

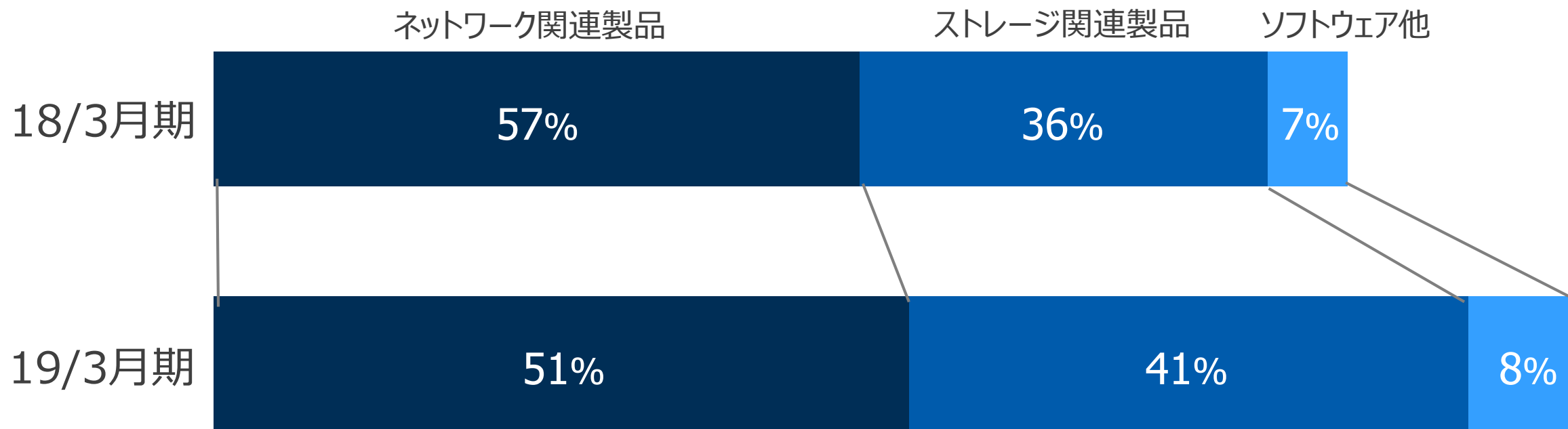
(百万円)

	2018年3月期	2019年3月期	増減額	増減率
PB事業売上高	6,814	10,211	3,397	49.9%
売上高比率	4.8%	8.5%		

※ 売上高比率は、EC事業売上高に対する割合

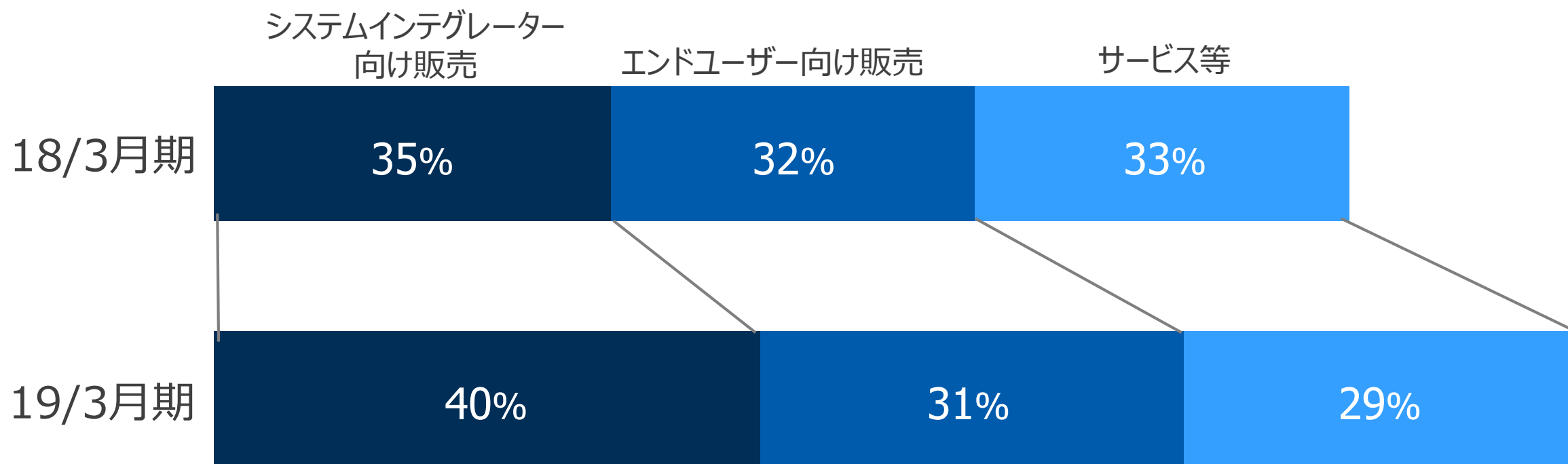
品目別売上高構成比

- ストレージ関連製品で通信事業者、システムインテグレータ向け販売が増加



販売形態別売上高構成比

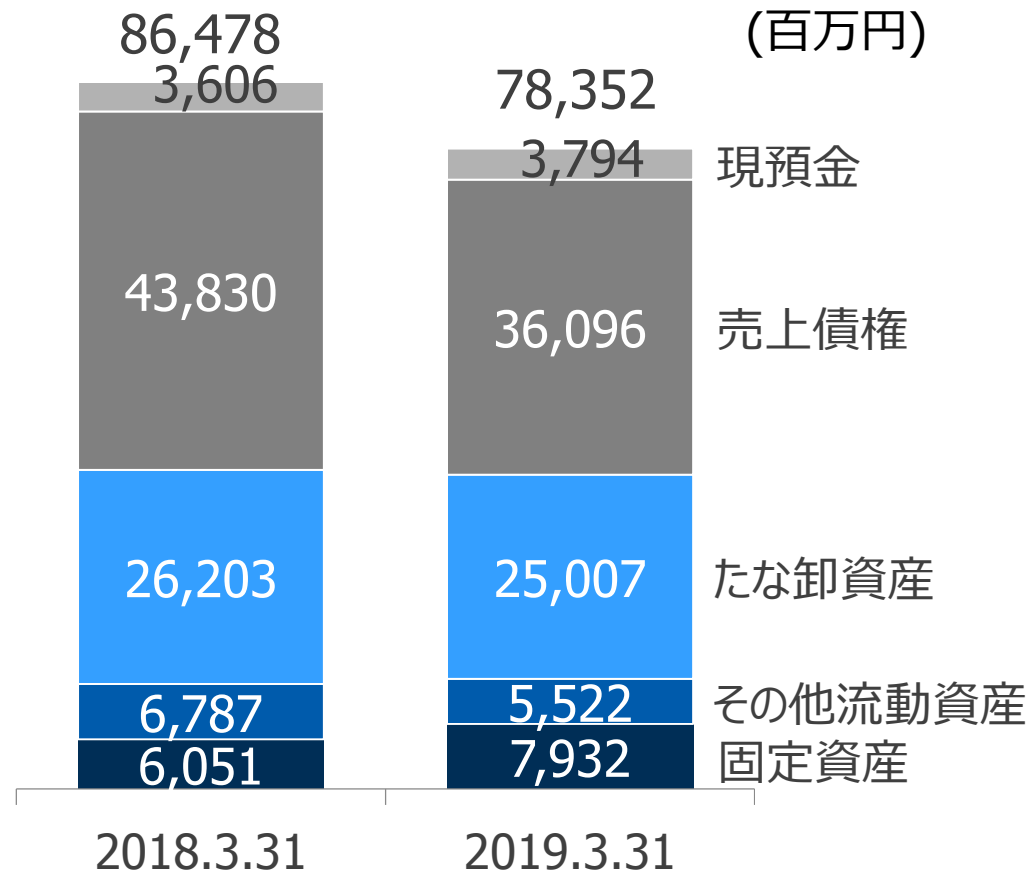
- システムインテグレーター向け販売はストレージ機器の販売が増加



貸借対照表

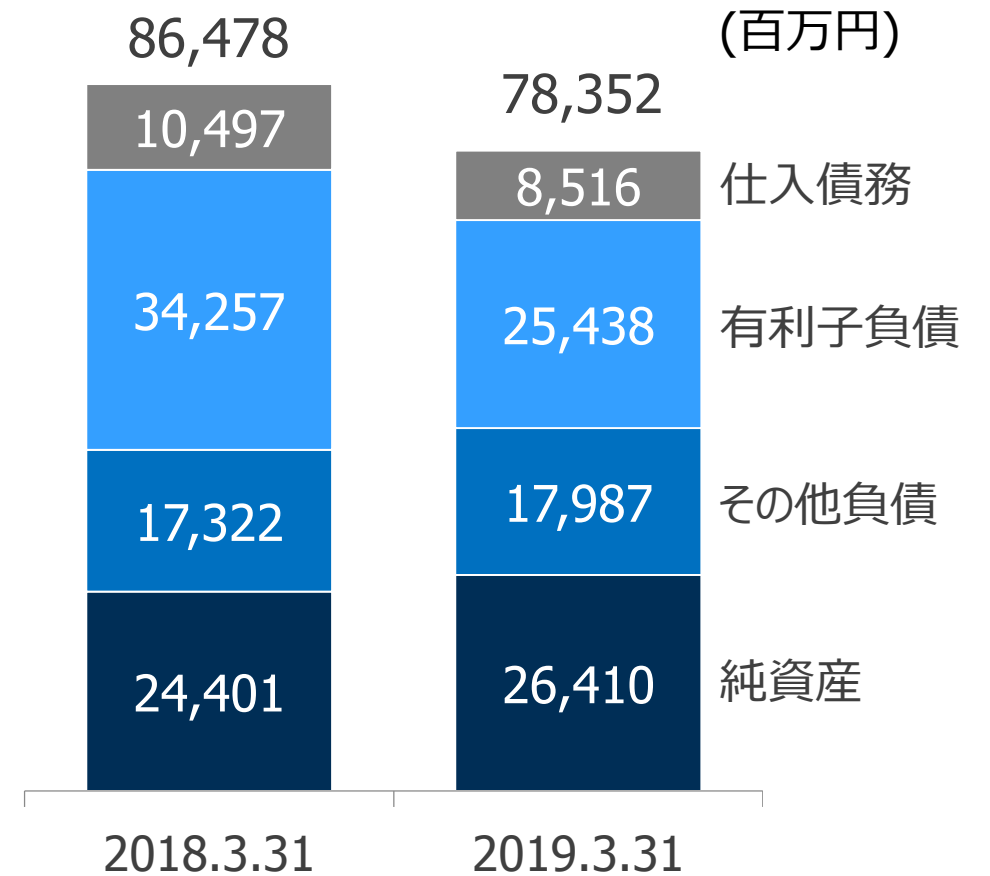
資産

- 売上高減少により売上債権が減少
- ファーストの子会社化により固定資産が増加



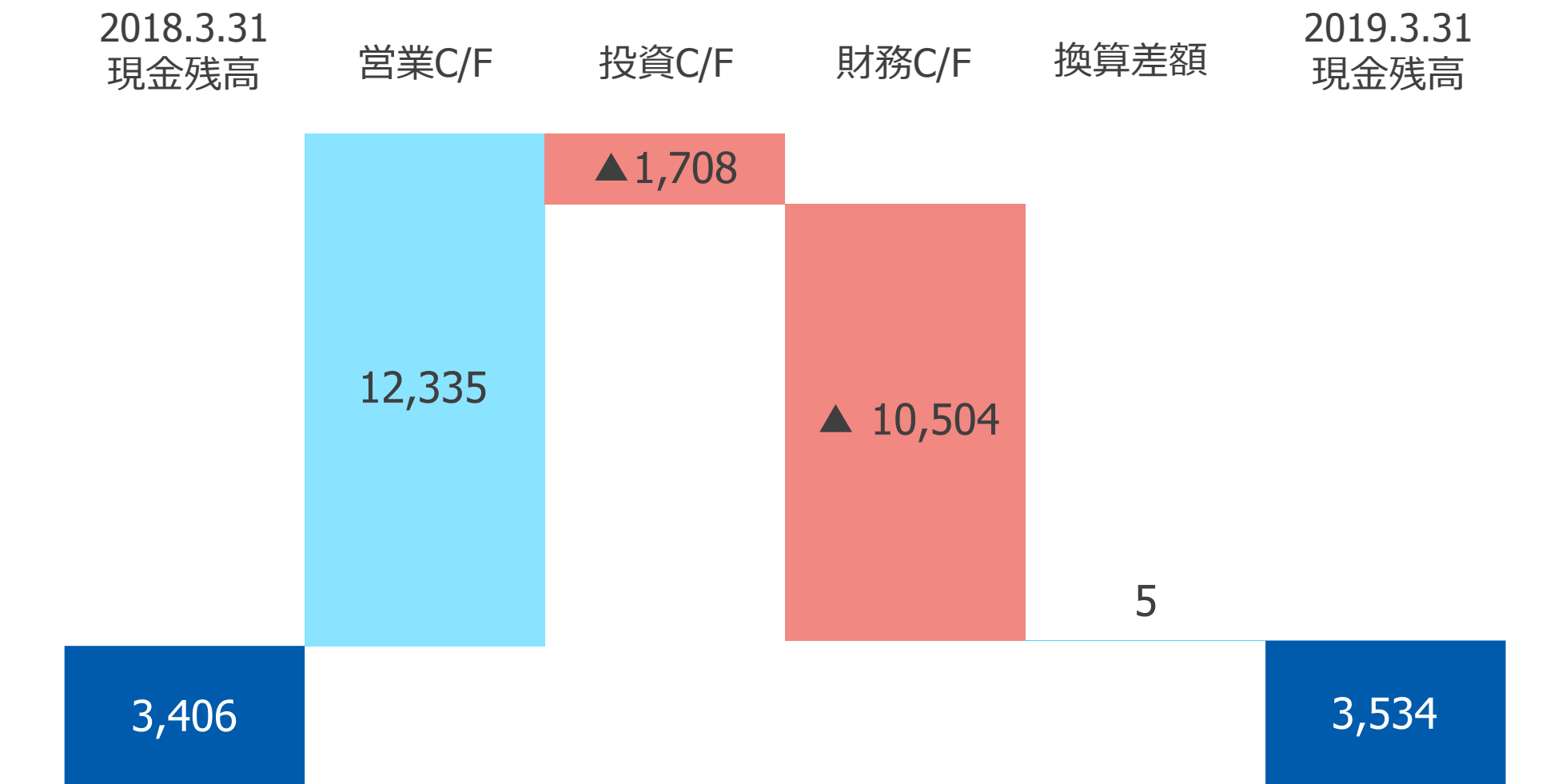
負債・純資産

- 運転資金の減少により借入金を返済したため有利子負債が減少



キャッシュ・フロー計算書

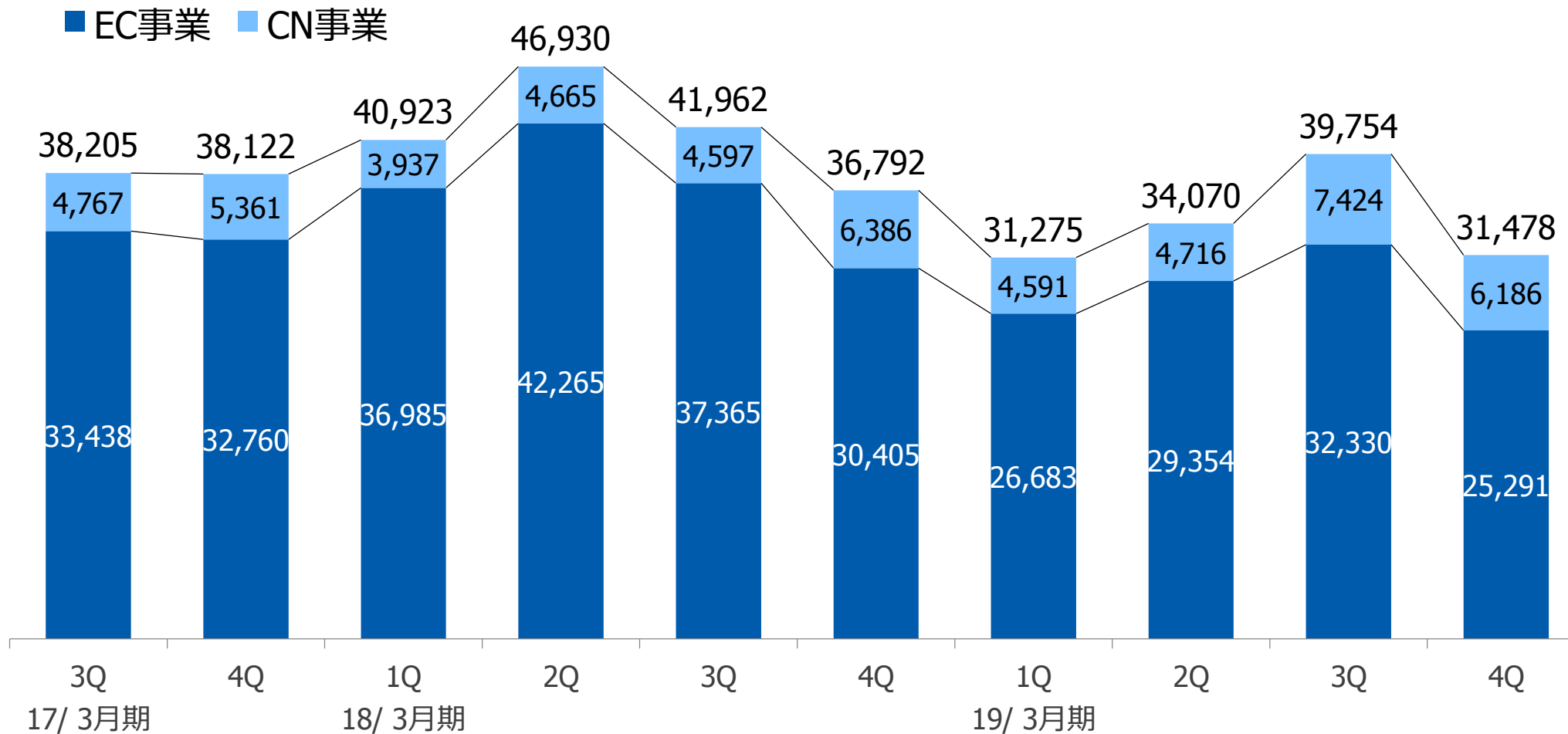
(百万円)



受注高の推移

- 受注高は需給関係が緩みやや軟調な傾向

(百万円)



※18/3月期 2QよりTED長崎の受注高を含む
 ※19/3月期 2Qよりファーストの受注高を含む



2020年3月期 業績見込み 中期経営計画 VISION2020

代表取締役社長 徳重 敦之

2020年3月期 業績見込み

EC事業

半導体市場は 2020年3月期第4四半期からの回復を想定

中国での設備投資抑制が影響し産業機器向けは低調

下期から本格的に顧客移管（新規顧客の取り込み）が進む

CN事業

企業・官公庁のIT投資は堅調に推移

製品販売、保守ビジネスともに伸長

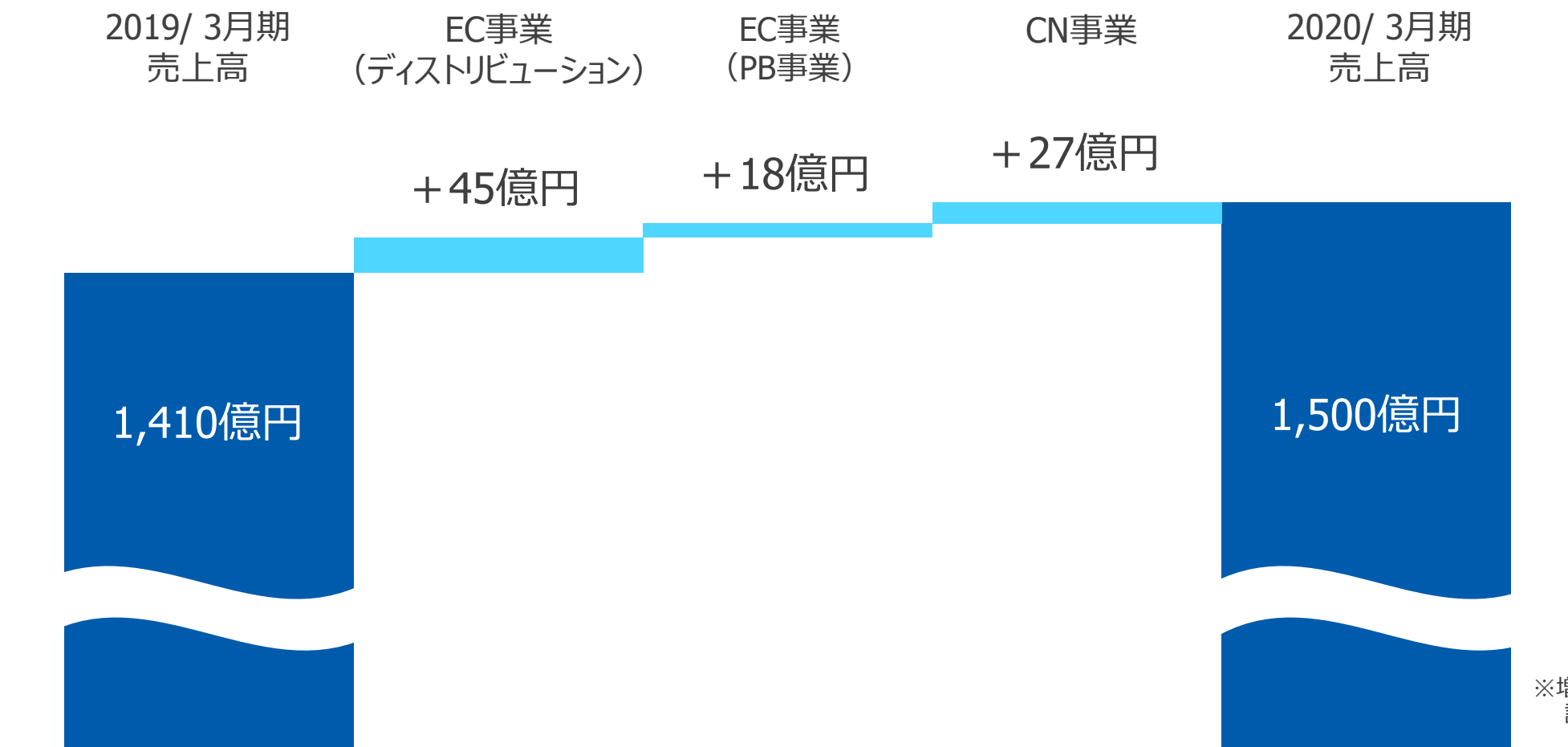
2020年3月期 業績見込み

(百万円)

	2019年3月期	2020年3月期			対前年比	
	通期	上期予想	下期予想	通期予想	増減額	増減率
売上高	141,000	68,000	82,000	150,000	8,999	6.4%
EC事業	119,660	57,600	68,400	126,000	6,339	5.3%
CN事業	21,340	10,400	13,600	24,000	2,659	12.5%
経常利益 (利益率)	3,077 (2.2%)	1,000	2,500	3,500 (2.3%)	422	13.7%
当期純利益 (利益率)	2,341 (1.7%)	630	1,570	2,200 (1.5%)	▲141	▲6.0%

※ 当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益

業績見込み 売上高増減

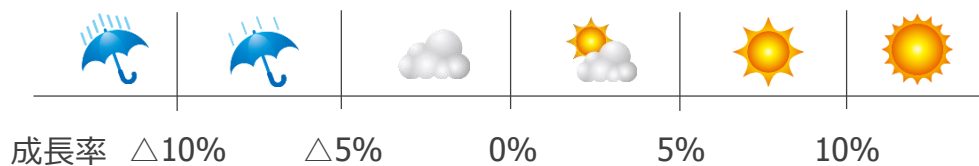


※増減額は四捨五入で記載しております

2020年3月期 当社環境と施策 EC事業

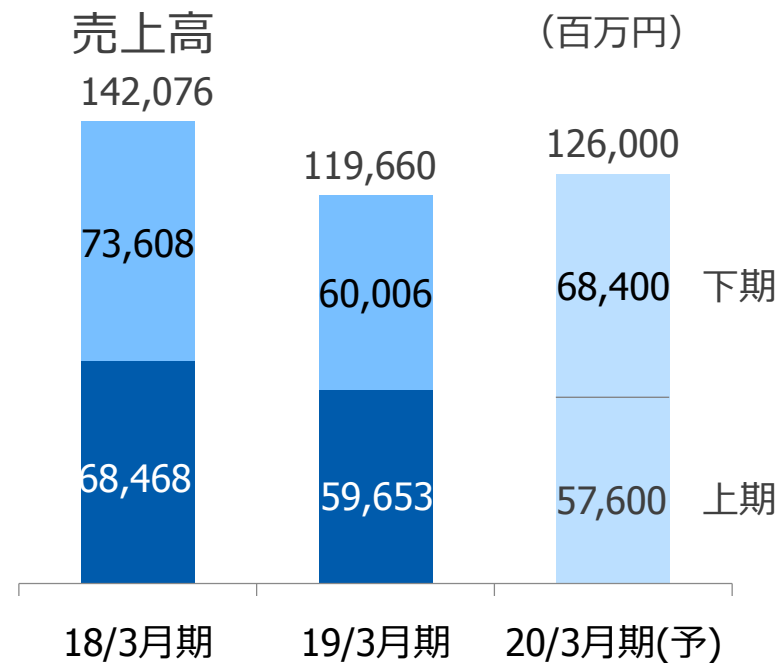
当社環境

当社ビジネス環境	2020年3月期
全般	
FA・ロボット	
半導体製造装置	
車載機器	
通信機器	
PC周辺機器	



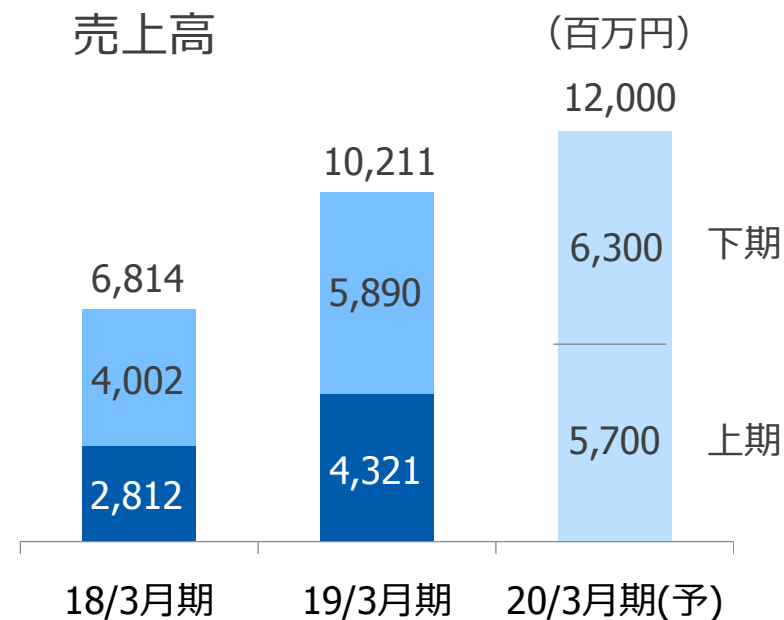
施策

- スムーズな顧客移管の実施
- 効率的なオペレーションの継続
- 在庫の適正化



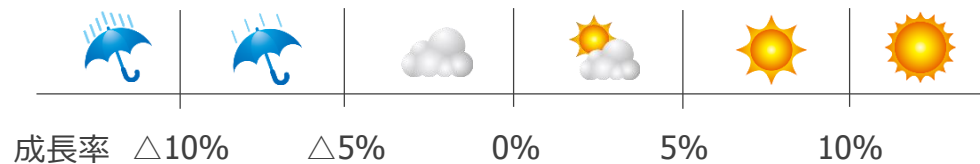
施策

- インレビウム (TED)
設計・量産受託サービスの拡大
自社ブランド製品の開発・販売
- TED長崎
TED 量産受託サービス案件の製造体制の強化
電力・省エネシステム製品、自社製品の販売促進
- ファースト
TEDとの新製品共同開発
画像・検査システムの受注拡大



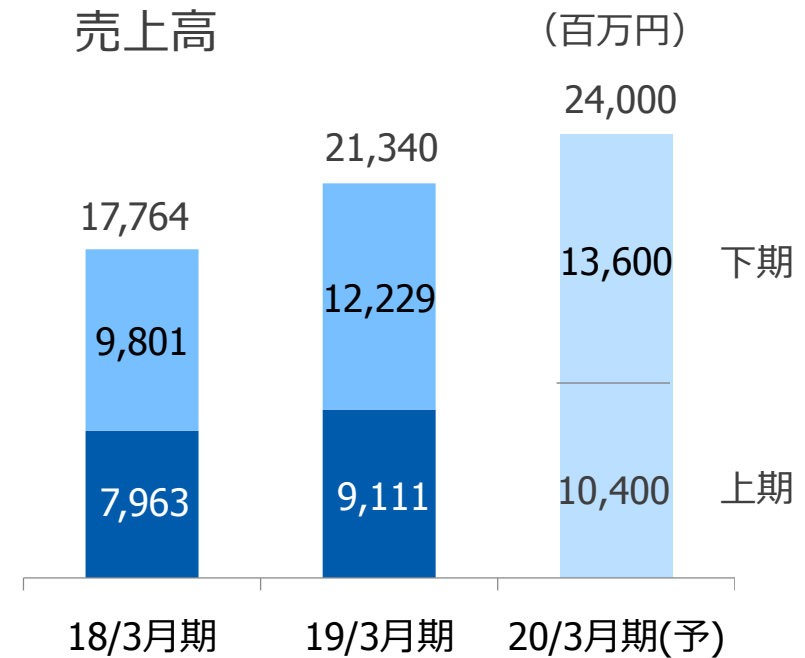
当社環境

当社ビジネス環境	2020年3月期
全般	
ネットワーク	
ストレージ	
セキュリティ	
ソフトウェア	



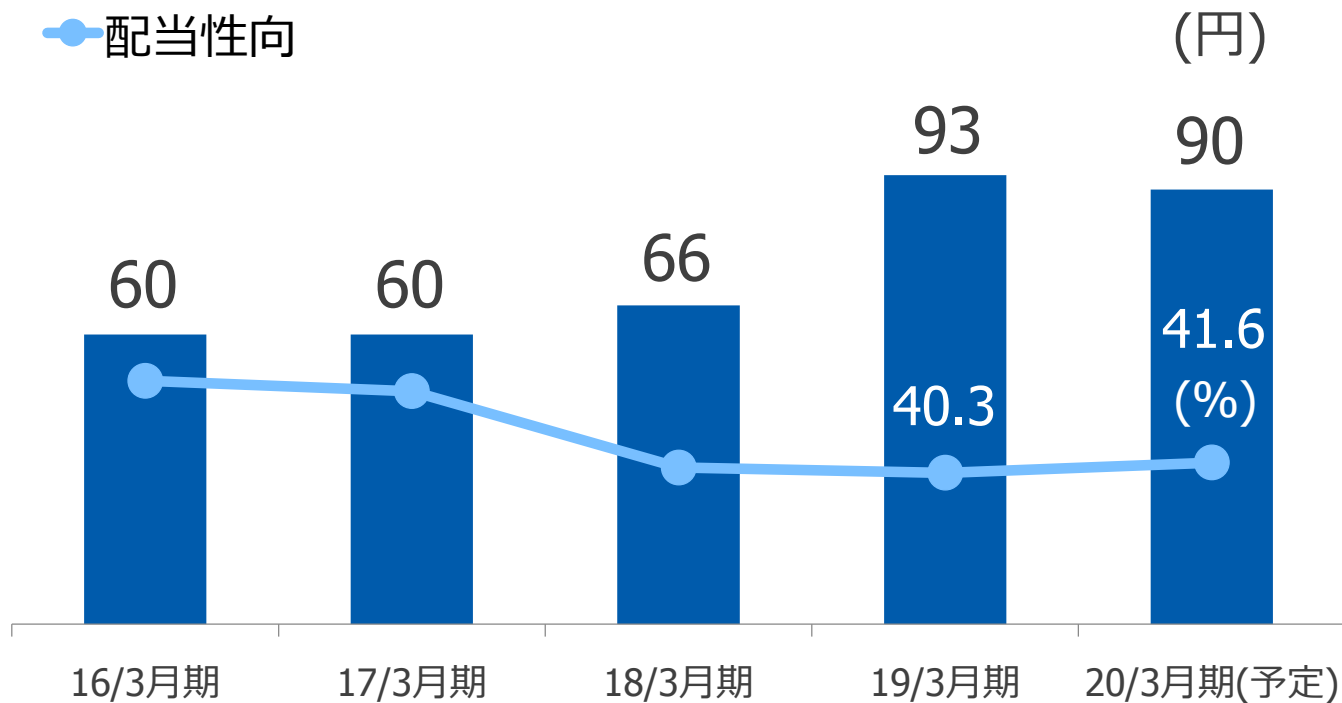
施策

- エンドユーザー向け 主力製品販売の強化
- 新規顧客の開拓
- 保守サービスビジネスの受注拡大



1株当たり配当金

	2019年3月期	2020年3月期
中間	40円	(予定) 40円
期末	53円	(予定) 50円

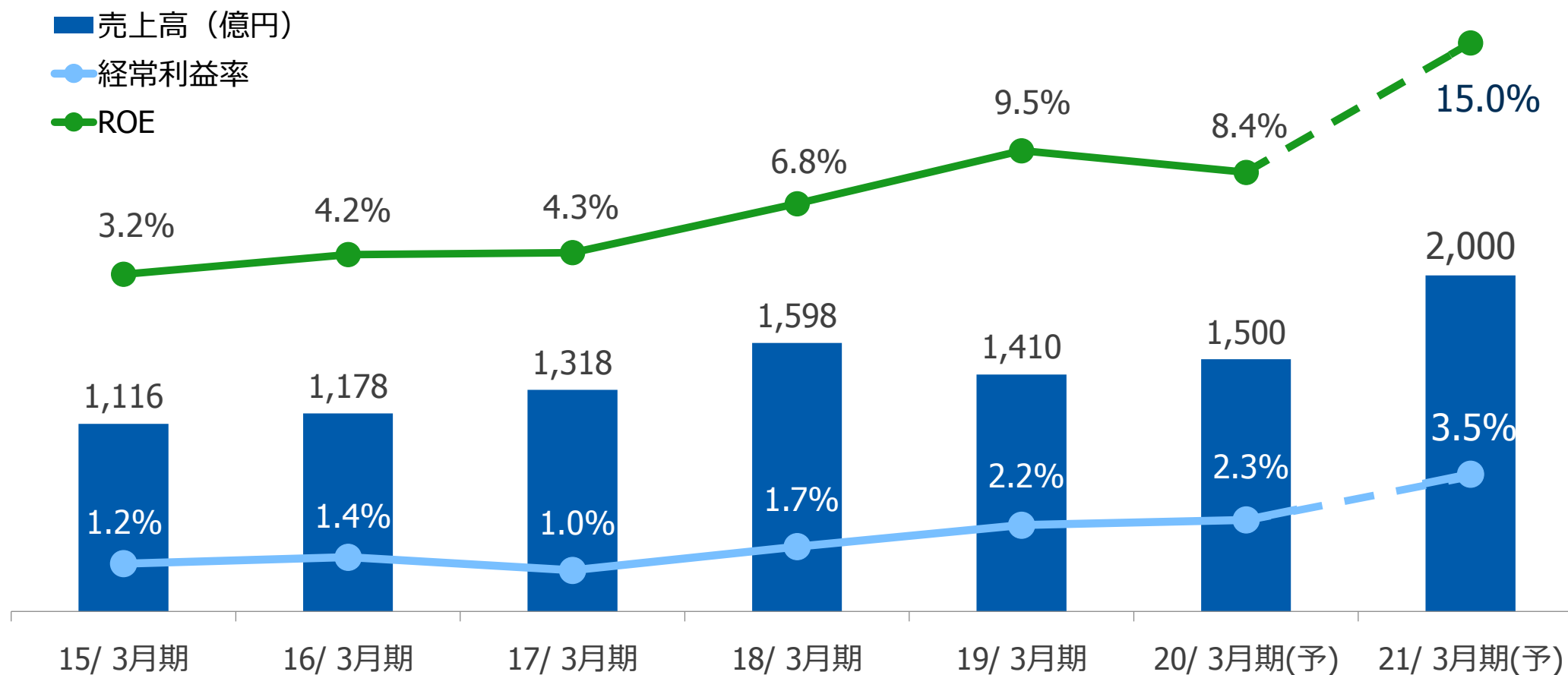


- 安定的・継続的な配当の実施
- 連結配当性向 40%を目安

中期経営計画 VISION2020

中期経営計画 VISION2020

2021年3月期 売上高 2,000億円 経常利益率 3.5%以上 ROE 15.0% を目指す



2021年3月期に向けた取り組み

1. 半導体製品のモジュールシステム販売の強化
2. 保有技術を活用した自社製品開発の推進
3. Microsoft Azureを核としたクラウドIoTビジネスの加速
4. TOKYO2020に向けて加速する情報セキュリティへの対応

1. 半導体製品のモジュールシステム販売の強化

設計・製造のリソースをいかし、顧客ニーズに合わせた製品を提供

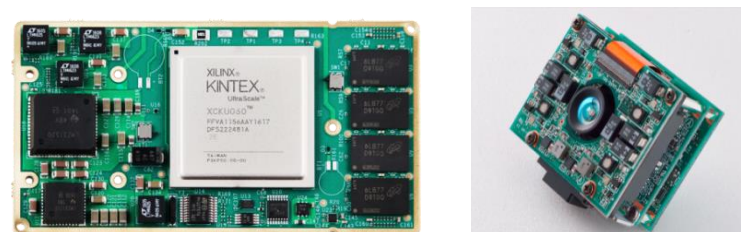
半導体



モジュール



開発プラットフォーム



お客様



基板製造 (TED長崎)

2. 保有技術（画像処理）を活用した自社製品開発の推進

微小・軽量部品 数量カウント補助システム

「めばかり君」

- 微小・軽量部品を簡単に正確にカウント
- ファースト 画像処理技術を応用



※2019年5月販売開始予定

部品製造工場

製造

ピッキング

出荷

小分け

物流センター

入荷

保管

ピッキング

出荷

数量検品

在庫管理

小分け

製品製造工場

入荷

保管

ピッキング

製造

数量検品

在庫管理

小分け

3. Microsoft Azureを核としたクラウドIoTビジネスの加速

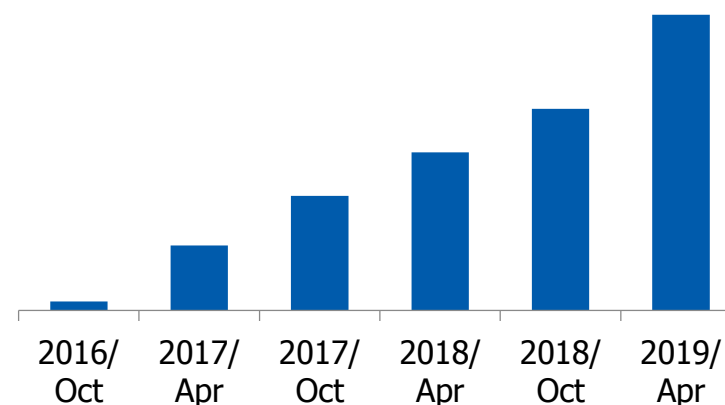
Microsoft Azure（クラウドサービス）の提供を核に、
パートナー企業との連携によりクラウドIoTビジネスを加速



Microsoft Azure顧客数

(社)

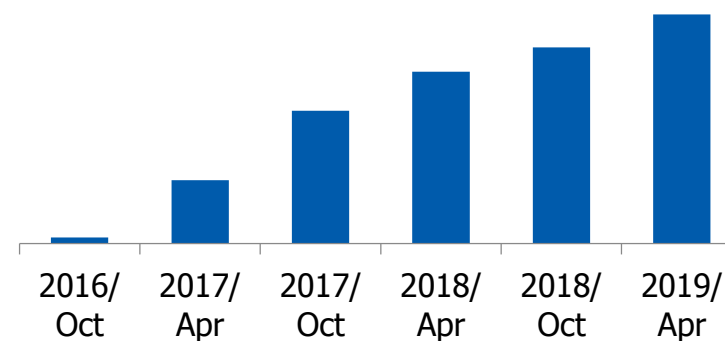
305



販売パートナー数

(社)

112

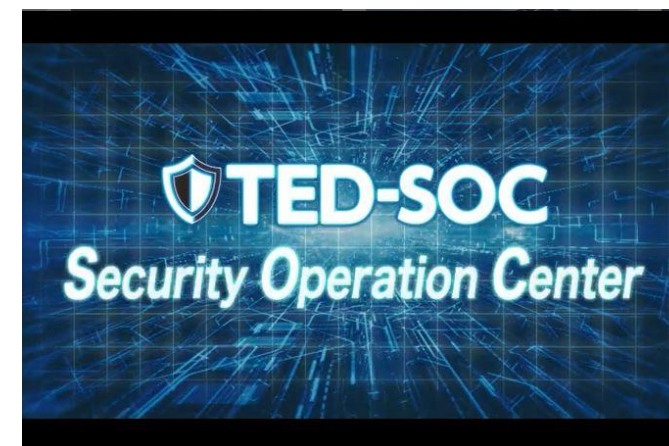


4. TOKYO2020に向けて加速する情報セキュリティへの対応

セキュリティ製品ラインアップ



セキュリティ製品の運用サービス



2018年10月 TED-SOCを開設
24時間365日体制

- 監視・分析
- インシデント対応
- 運用支援
- リスクアセスメント



本資料に関する注意事項

本資料で述べられている将来に関する見通しは、現時点で知りうる情報をもとに構築されたものです。当社の業績に直接的・間接的に影響を与える様々な要因により、今後の業績見通しが本資料と異なる可能性があることをあらかじめご了承ください。

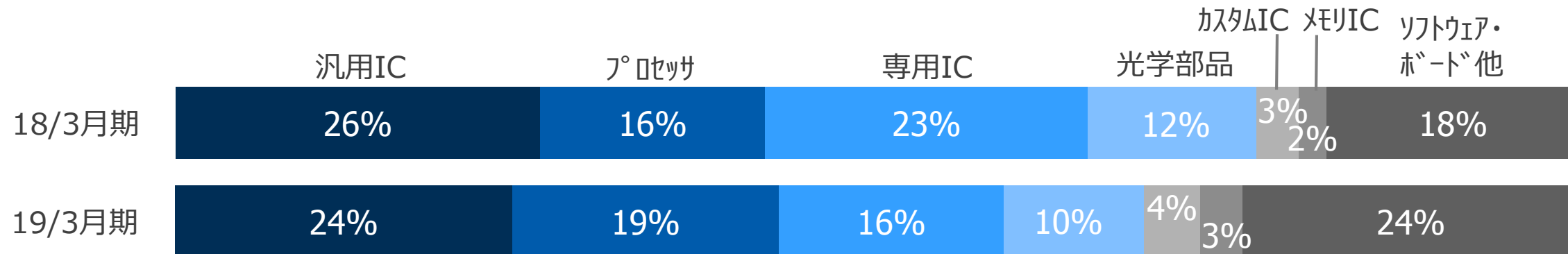
また、大きな変更がある場合は、その都度発表していく所存です。

本資料に掲載された会社名、製品名、サービス名ならびにロゴは、各社の商標または登録商標です。



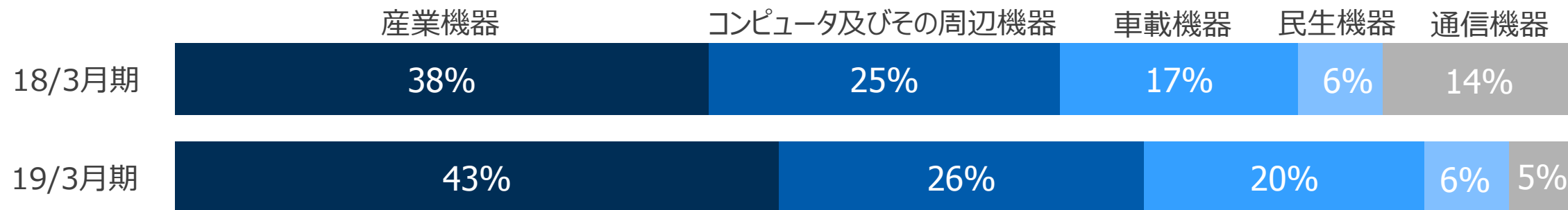
補足資料

EC事業 品目別売上高構成



品目	増減率	主な要因	主な仕入れ先
汎用IC	▲19.5%	代理店契約解消に伴う減少	TI / NXP(フリースケール)
専用IC	▲40.5%	代理店契約解消に伴いスマートフォン減少 ストレージ向け減少	TI / ピクセルワークス / エセリタス / NXP / ブロードコム / インビディアム
プロセッサ	▲1.9%	車載増加、基地局減少	TI / NXP(フリースケール) / インテル / サイプレス(スパンション含む)
光学部品	▲32.6%	スマートフォン減少	ブロードコム(アバゴ・テクノロジー)
カスタムIC	14.1%	産業機器増加	ラティス / ソシオネクスト / インビディアム
メモリIC	6.4%	産業機器増加	サイプレス(スパンション含む)
ソフトウェア・ボード他	13.3%	TED長崎、ファーストが寄与し増加	マイクロソフト / インテル / コーセル / インビディアム

EC事業 用途別売上高構成



用途	増減率	主なアプリケーション	当社の傾向
産業機器	▲5.0%	医療機器 放送機器 監視カメラ FA機器 計測器 工業用ロボット 工作機械 半導体製造装置 インバータ	リアテクノロジー 契約解消に伴い汎用IC減少 TED長崎 ファースト増加
コンピュータ及びその周辺機器	▲11.2%	複合プリンタ プロジェクタ OA機器 ストレージ PC及び付属機器 POS	ストレージ向け専用IC減少 POS MFP向けプロセッサ減少
車載機器	▲1.1%	ナビゲーション カーオーディオ ボディ系	リアテクノロジー 契約解消に伴い汎用IC減少 プロセッサ 光学部品増加
民生機器	▲9.9%	デジタルカメラ デジタルビデオカメラ TV DVD AV機器 家庭用ゲーム リモコン 白物家電	全般的に減少傾向
通信機器	▲72.3%	スマートフォン ルータ 伝送装置 基地局	アナログデバイス 契約解消に伴い専用IC減少 スマートフォン光学部品 基地局 プロセッサ減少

CN事業 品目別売上高構成



品目	増減率	主な要因	主な仕入れ先
ネットワーク 関連製品	7.3%	データセンター、通信事業者向け販売堅調	アリスタネットワークス社 F5ネットワークス社
ストレージ 関連製品	40.1%	データセンター、通信事業者、システムインテグレータ向け フラッシュストレージ、スイッチの販売好調	ブロードコム社 DELL EMC社 ピュアストレージ社
ソフトウェア他	23.8%	仮想化基盤プラットフォーム増加	ニュータニックス社

	品目	主な製品	機能
EC事業	汎用IC	アナログIC ロジックIC	色々な用途に共通に使用されるIC
	プロセッサ	CPU DSP	電子機器の頭脳 演算機能・制御機能
	専用IC	画像処理用IC 通信・ネットワーク用IC	特定用途向けに作られた専用IC
	光学部品	LED フォトカプラ	電気を光に変換して使用する電子部品
	カスタムIC	ASIC PLD	お客様の仕様に応じて作られる固有IC
	メモリIC	SRAM FRAM MRAM フラッシュメモリ	記憶用IC 書込み読出しが可能なものや 読出しのみのものがある
	ソフトウェア・ボード ^① 他	ソフトウェア ボード 電源 コネクタ	企業向け産業機器に組み込まれるソフトウェア プリント配線基板上にIC 電源 コネクタなどの部品を 実装した製品（ボード）
CN事業	ネットワーク関連製品	ネットワーク負荷分散装置 セキュリティ関連機器	インターネットの接続負荷の分散、 ネットワーク上のセキュリティを強化
	ストレージ関連製品	SANスイッチ フラッシュストレージ	大容量データに高速に接続、記憶する
	ソフトウェア他	仮想化基盤プラットフォーム	データベース管理、クラウド環境の管理